

活用ガイド

USB接続オーディオキャプチャー AD-USB2

録音した曲の分割、曲情報の取得などの便利な機能や、音楽CDの作成、スマートフォンへの転送方法を説明します。

「DigiOnSound X C.E. for I-O DATA」の詳しい使い方

オーディオキャプチャーソフト「DigiOnSound X C.E. for I-O DATA」の詳しい使い方や詳細な設定については、「DigiOnSound X C.E. for I-O DATA」のWebマニュアルをご覧ください。



[マニュアル]をクリック

[マニュアルアンケートはこちら]よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。



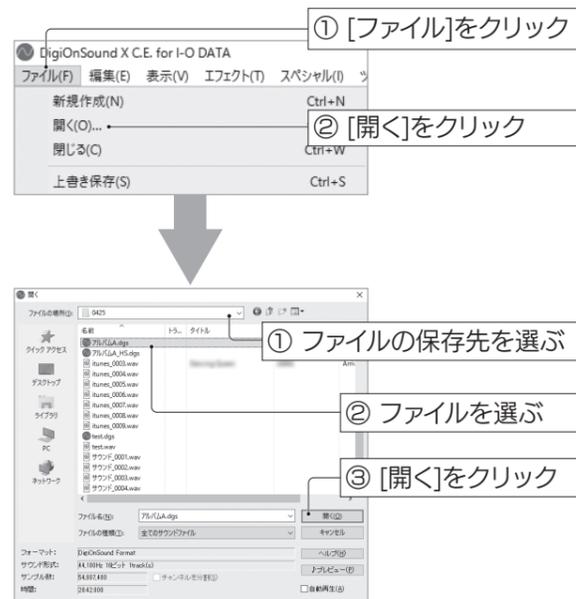
音楽ファイルを書き出す

録音した音楽ファイル(DSG)を一般的な音楽ファイル形式(WAVなど)に変換して書き出します。

用途に応じてファイル形式を選んでください

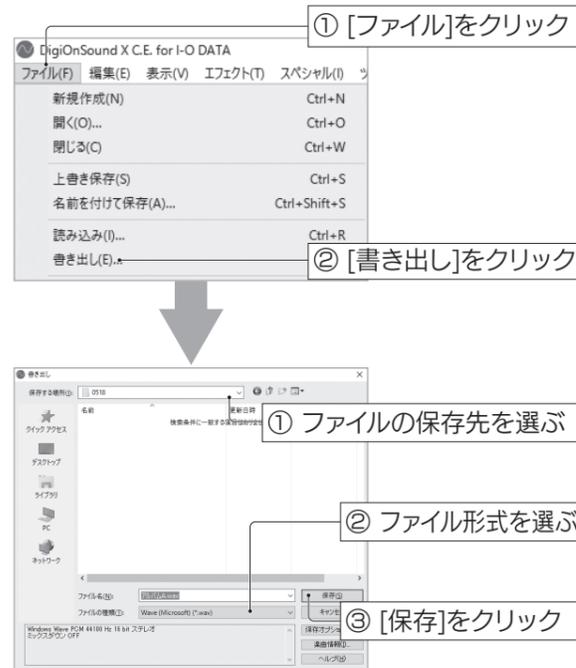
スマホなどに転送する場合は、「AAC(.m4a)」形式がおすすめです。

1 録音した音楽ファイルを開く



⇒ 音楽ファイルが表示されます。

2 音楽ファイルを表示している状態で



⇒ 書き出しが始まります。
選んだファイル形式により、書き出しに時間がかかる場合があります。

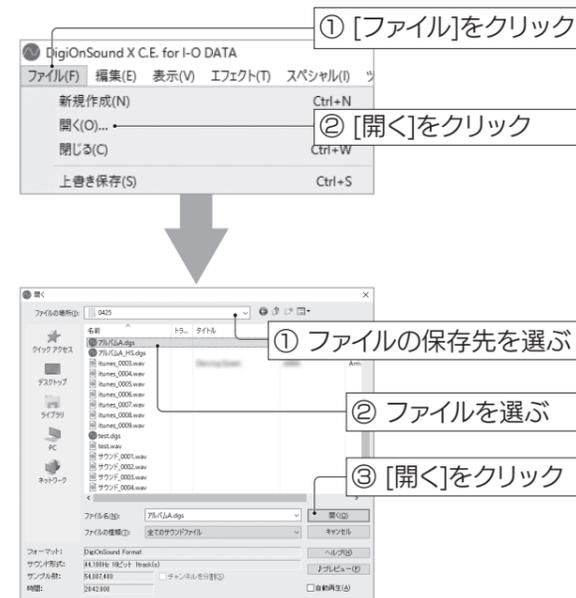
曲を分割して書き出す・曲情報を取得して書き出す

録音した曲の無音部分を検出し、自動で曲を分割します。

また、分割した曲の曲情報を取得し、音楽ファイルとして書き出します。

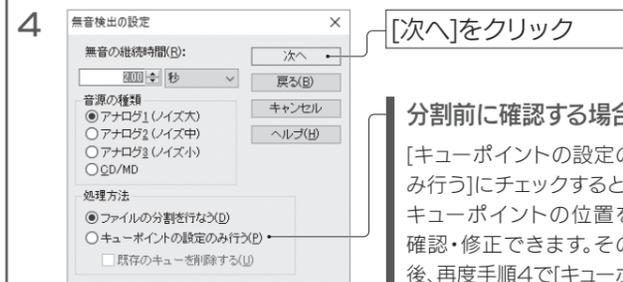
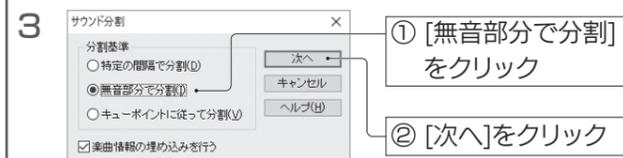
※録音した曲がアルバムではない(1曲しかない)場合でも、本手順で曲情報を取得することをおすすめします。

1 分割する音楽ファイルを開く



⇒ 音楽ファイルが表示されます。

2 分割する音楽ファイルを表示している状態で



用途に応じてファイル形式を選んでください

スマホなどに転送する場合は、「AAC(.m4a)」形式がおすすめです。

分割ファイルのプレフィックス名

分割されたファイルには、「プレフィックス名」+「****(1から連番)」というファイル名が付けられます。初期設定の場合は「サウンド_0001.wav」というファイル名となります。

⇒ 分割が始まります。
選んだファイル形式により、分割(書き出し)に時間がかかる場合があります。

6 分割されたファイルが一覧で表示されます



曲情報が取得できなかった場合・個別で編集する場合

編集する曲をクリックで選び、[個別楽曲情報]をクリックすると、個別で曲情報を編集できます。

不要な曲を削除する

無音部分など不要な曲を削除できます。削除する曲にチェックした状態で、[楽曲削除]をクリックします。

ジャケット写真をWebサイトから取得する

- [Web上の画像の参照]を押す
⇒アルバム情報などを検索キーにブラウザーが表示されます。
- 設定したい画像の上で右クリック→画像ファイルをコピーする
- [クリップボードから貼り付け]ボタンを押す
⇒手順2でコピーした画像が設定されます。

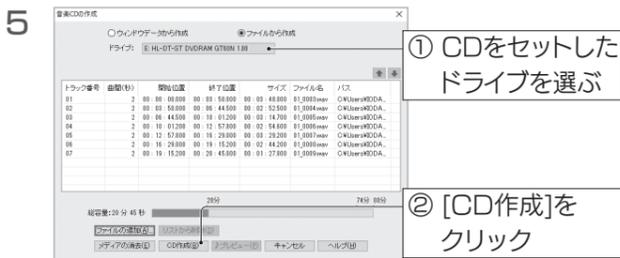
うまく分割できない場合

シナリオ画面から「マニュアル」をクリックし、「DigiOnSound X C.E. for I-O DATA」のWebマニュアルをご参照ください。

音楽CDを作る

録音した音楽ファイルを使って、音楽CDを作成します。以下は、分割した複数の音楽ファイルから音楽CDを作成する例です。

- ※ 曲情報は書き込みできません。
- ※ CDの書き込みに対応したCD/DVDドライブが必要です。
- ※ メディア(CD-R/CD-RW)を別途ご用意ください。
- ※ 一度作成したメディアに音楽の追加はできません。



⇒作成が始まります。

6 音楽CDができると、書き込み終了画面が表示されるので、[OK]ボタンをクリックする

スマートフォンに音楽を転送する

スマートフォンで音楽を聴く場合は、「AAC(.m4a)」の形式で音楽ファイルを書き出してください。

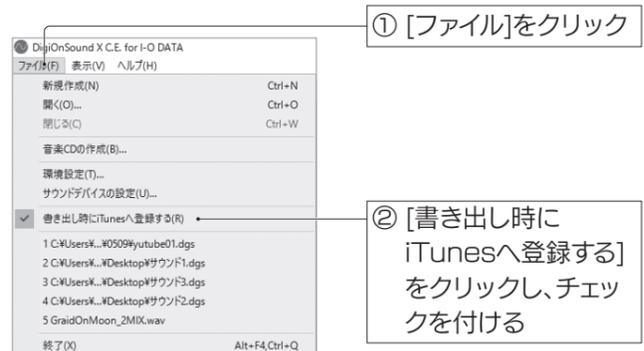
※ AAC形式の書き出しには時間がかかります。

iPhone/iPod touchの場合

設定メニューの[書き出し時にiTunesへ登録する]をチェックしてください。

曲の分割または書き出し完了と同時に、iTunesのライブラリーに音楽ファイルが登録されます。

後はいつもと同じように、iTunesでiPhone/iPod touchに音楽を転送してください。

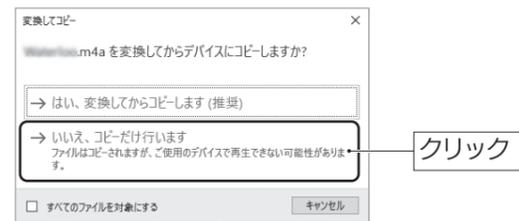


Android端末の場合

Android端末をパソコンにつなぎ、音楽ファイルをAndroid端末内の[music]フォルダーにコピーしてください。

パソコンに、以下の画面が表示されたら

[いいえ、コピーだけ行います]をクリックしてください。



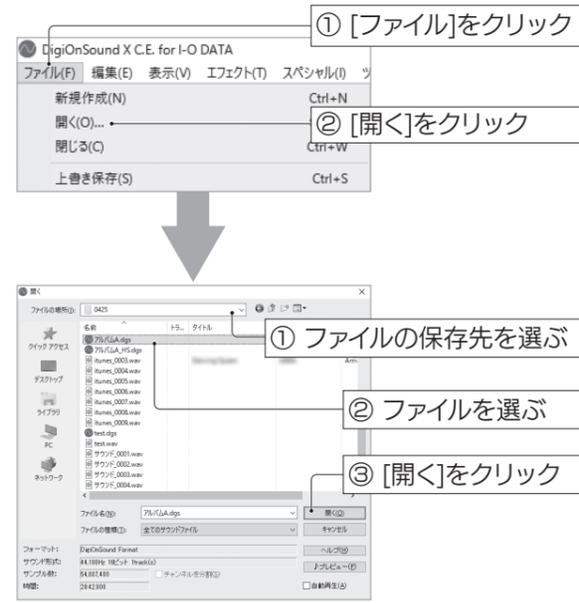
ハイレゾ化する

高音域補正機能でハイレゾ品質に音源を変換します。

ハイレゾ化した音源は音質が劣化しない「WAV」、「ALAC」、「FLAC」の形式で保存してください。ここでは、アナログレコードを録音した音源をハイレゾ化する例を説明します。

※ ハイレゾ化した音楽ファイルをハイレゾ品質で再生するには、ハイレゾ対応機器およびハイレゾ対応プレーヤーが必要です。

1 変換する音楽ファイルを開く



⇒ 音楽ファイルが表示されます。

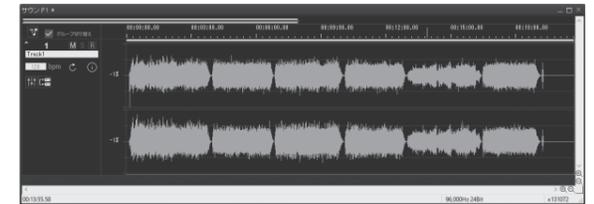


4 以下を設定し、[書き出し]をクリックする

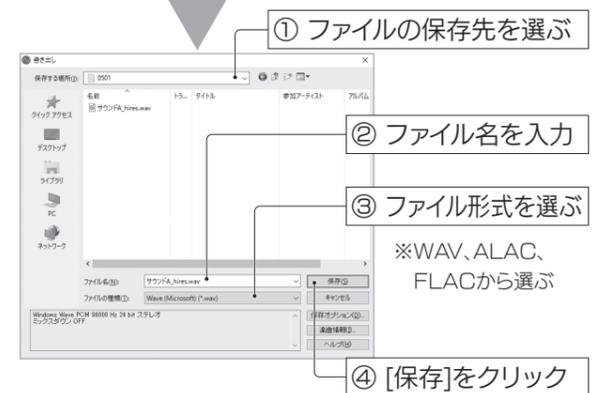
- [出力データ形式]-[96kHz/24bit]
- [音源]-[圧縮音源]
- [イコライザーを使用する]をチェック



5 書き出しが終わると、ハイレゾ品質に変換された音源が表示されます



6 音源に名前を付けて保存する



7 ハイレゾ対応プレーヤーなどに音楽ファイルを転送し、再生してください